



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2015年4月No.395

Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2014~2015)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『多くの扉を開き感動を共に』 国際会長 : 『言葉より行動を』 アジア地域会長 : 『未来を始めよう、今すぐに』 西日本区理事 : 『響き合い、共に歩む』 中西部部長 : 『YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を』	会 長 : 芝田 光雄 副会長/書記 : 何 早林 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 大村 肇 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 池田 聡美

Biblical Message of April

「主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷 父の家を離れて 私が示す地に行きなさい」

(創世記 12 章 1 節)

後ろを振り返る

藤原 正巳

・3月25日の第2例会でボールペンをYMCAの教室に置き忘れて帰りました。大変思い入れのある品物でしたので、翌朝 YMCA に電話し、調べて頂きましたが見つかりませんでした。ところが暫くしてS会長から電話を頂き、忘れ物として預かっているとのこと、落ち込んでいた気持ちがあっという間に晴れました。

・同じようなことは本年2月、香港に出かけた時にも経験しています。この時はカメラでしたが、ボヒニアとの夕食会が終わってレストランから出る時、H副会長に指摘を受け、大事に至りませんでした。

・人生では、「過ぎ去った過去は振り返らない、前を向いて生きていこう」とよく言われますが、老境に入った小生の場合、別の意味で「後ろを振り返ること」は悔いを残さない最良の方法と考えるようになりました。

(次号は大村肇さんです)

April Club Meeting

『YMCA サービス』

4月第1例会

日 時 : 2015年4月15日(水) 18:45~20:45

場 所 : ホテルグランヴィア大阪

司 会 : 三浦 直之 君

1. 開会 芝田 光雄 会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 三浦 直之 君
4. ゲスト・ビジター紹介 芝田 光雄 会長
5. 今月の強調月間 三浦 直之 君
6. 晚餐 一同
7. 卓話「日本での25年間を振り返って」
Ms.Chan Wanduragala (シャンさん)
大阪女学院大学講師
8. 連絡・報告・ニュース 各メンバーから
9. 誕生祝い・ニコニコ献金 一同
10. 閉会 芝田 光雄 会長

お誕生日 :

4月=隅田メネット

※プレゼントは、芝田光雄会長がご用意くださいます。

例会担当 : 第2班 =坂本、藤原、中村茂、中村隆、何、松田の各メン

4月第2例会

日時 : 2015年4月22日(水) 18:30~20:30

場所 : 土佐堀YMCA会館4階

【クラブ統計 Statistics】



3月		種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント		ニコニコ献金	
在籍会員	20名	メ ン	14名	9名	3月	395g	3月:	16,900円
例会出席	14名	メネット	6名	0名	現 金	0円	ファンド	0円
うちメーキャップ		ビジター	2名	0名	累 計		累 計:	130,120円
	0名	ゲ ス ト	2名	0名	切 手	6,334g	ファンド累計	9,000円
出席率	70%	合 計	24名	9名	現 金	0円		

3月第2例会報告

と き：3月25日（水）18:30～19:30

ところ：大阪 YMCA 会館4階

出席者：石津、大村、岡本、芝田、藤原、何、松浦、三浦、山中の各メン

報告/審議事項

- ① 西日本区大会 第二次期限 5/15
- ② アジア地区大会 第二次期限 6/30
- ③ 5月例会内容：中村隆メン
- ④ 6月例会内容：坂口哲さんによる「JALのエピソード話」山中メン担当
- ⑤ 落語会収支報告と来年度の検討
- ⑥ 第18回西日本区大会年次代議員会の議案提出なし
- ⑦ 西クラブと合同例会はお盆明け。ホテルクライトン。
- ⑧ キックオフミーティング 5/31（日）YWCA 決定

（議事録より）

3月第1例会報告

と き：3月18日（水）18:45～20:30

ところ：ホテルグランヴィア大阪

コート姿もめっきり減った春の陽気ただよう3月の第一例会は、ゲストを含め24名が集まり開催されました。

メインスピーカーは、昨年4月のワイン試飲例会に引き続きサントリーコーポレートビジネスのシニア・ワインアドバイザーの野口博也さん。今やNHKの朝ドラ「マッサン」人気で、世間はウイスキーブームにわくなか、私たちもウイスキーの魅力について学ぶというもの。用意された「バラントイン・ファインエスト」のブレンディッドと「ボウモア12年」シングルモルトを味わいながら、野口さんに話をうかがいました。

「皆さん、シングルモルトとブレンディッドの違いはわかりますか？」。一つの樽でできるお酒と思いきや、単一蒸留所でモルト原酒のみで作られたものがシングルモルト。それに対しブレンディッドはモルトウイスキーとグリーンウイスキーを混ぜたものを言うそうだ。「ウイスキーの色は樽の色、味の決めては樽」また「ワインの赤は肉料理、白は魚、ウイスキーはどちらもいける」。私たちも短時間ですっかり物知りになった気分。お酒入り会は華やかな雰囲気にもまれ、ニッカウイスキーの創業者、マッサンこと竹鶴政孝さんの貢献に思いを馳せました。

また、10年にわたり私たちのクラブをお世話いただいた鍛冶田千文・連絡職員が転属とともに、その役を池田聡美さんにバトンタッチされることになりました。

鍛冶田さん、長い間ご苦労様。池田さん、これからよろしくお願ひします。
(中村 茂高)



ウイスキーの魅力を熱く語る野口さん

≡ Club Activities (April, 2014) ≡

On March 18, our club's March meeting was held at Hotel Granvia Osaka, with a total of 24 Y's men, Y's menettes, a Y's ling (1 year and 6 months old baby girl) and guests in attendance. With its emphasis on EF and JWF for this month, Dr. Takayuki Nakamura briefed on its purpose and meaning.

The highlight of the meeting was a speech made by Mr. Hiroya Noguchi, senior sommelier of Suntory Corporate Business Co in Osaka. Mr. Noguchi spoke about the theme, "What is whisky?." We are now strongly keen to learn about the whisky because of the NHK's long running morning drama series, "Massan", which is inspired by the lives of Masataka Taketsuru, father of the Japanese whisky. To begin with, he gave us a chance of tasting the following 2 Scotch whiskies. It was rather easy for us to distinguish the difference of them and everybody made his or her comment on which one was his or her favorite.

1. Ballantine finest – blended whisky (soft and mild flavor)
2. Bowmore 12 – single malt whisky (strong smoky flavor)

After explaining main feature of these 2 whiskies, he told us how good whisky is for our health compared with other alcoholic drinks, how whisky is brewed and finally, how to enjoy whisky in his style. We fully enjoyed nice whisky with tasty dishes and learnt a lot from Mr. Noguchi. It was announced that the liaison officer of Osaka Y with our club was changed to Ms. Satomi Ikeda from Ms. Chifumi Kajita who has been with us for almost 10 years. Thank you Kajita-san for her long contribution to our club and we wish her every good success at her new post. Yen 16,900 was collected for the club's smiling fund.

谷川 寛

久しぶりにタイから来日した青年研修生14名の授業を担当しました。若いお役人と中小企業のオーナーの一行です。タイには4千社以上の日本企業が進出。自動車関連を中心に日本の海外生産の一大拠点となっています。日本の直接投資は、世界のタイ向け投資のなんと6割を占めているそうです。最近のタイは政情混乱や軍事クーデターなどで非常に不安定です。タクシン元首相派を倒した軍事政権が実権を握り事実上の軍支配体制です。長期化の予想を呈しています。

最近、タイ国会は、前首相のコメの高値買い上げ政策の失敗から国に損害を与えたとして、インラック前首相の弾劾を決定。この国は政権の腐敗、ばらまき政策が横行して、繁栄の果実はごく一部の富裕層に限られ、貧富の格差は益々広がっています。一人当たりのGDPもお隣のマレーシアに比べて\$5,674と半分です。タイの暫定政権も、この事実に着目、経済格差是正を狙った税制改革に乗り出す、と報じています。

今回来日した一行は、若さもあり澁刺としており、大変元気でした。一行は「地域における中小企業振興」を学びに来日しました。日本の安倍政権では「地方創生」がAbenomicsの主要テーマに浮上しました。研修授業の後、地方創生のモデルケースとして脚光を浴びている島根県、その他が訪問地の対象に挙がっている、と聞きました。タイは政情の不安定から、タイ観光事業が打撃を受けています。

観光は同国のGDPの一割を占める主要産業です。外国人の訪問客が減少。これを改善すべく日本人へのビザなし滞在が30日以上に延長されたとして、彼らは日本からの観光客のタイ訪問をPRしていました。下の写真は来日した一行です。



地域振興を学びに来日したタイからの研修生

☆第264回早天祈祷会

日時： 4月17日(金) 7:30~8:30
 説教： 成岡 宏晃(なるおか ひろあき)さん(東豊中聖ミカエル教会 執事)
 場所： 大阪YMCA会館 10階 チャペル

☆2015年度 大阪YMCA基本方針・年間聖句・年間讃美歌

- ・2015年度基本方針
「一人ひとりが互いにかがやき、社会につながるYMCA」
- ・2015年度年間聖句
「喜び人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」
(ローマの信徒への手紙12章15節)
- ・2015年度年間讃美歌
讃美歌21-18番 「こころを高くあげよ！」

*この時期、卒業生保護者から手紙が届きます。「子どもからの手紙に『高校を選んでくれてありがとう』の文字がありました。勉強に対して苦手意識が強く、自分は生きる価値もないばかりな人間、中学時代はそう思っていたと思います。その子をここまで成長させていただき、胸が熱くなる思いです。私たちが学ばせたかった『努力』というものをいつの間にか身につけ、学ぶ楽しさを知ってくれ、この学校には感謝してもしきれません」とありました。こんな手紙を頂戴できること、それを喜べる仲間がいること、これ以上の幸せな仕事があるだろうかと思います。この春、表コミは今までで最大数の1年生45名を受け入れました。わくわく、ドキドキ、はらはらはじめられます。
 (鍛冶田 千文)


第7回春のセンテニアル寄席
 桂吉弥落語会開催!

第7回センテニアル寄席が3月7日(土)大阪土佐堀会館9階にて開催されました=写真は次頁。当日は、150名以上の多くの方がお見えいただき感謝いたします。

例年、中西部のワイズメンのみなさんがお見えいただくのですが、西日本区次期会長・主査研修会と重なり、チケットの販売がどうなるかと心配しましたが、クラブの皆様のご協力により、95,807円の収益がありました。感謝いたします。

(大村 肇)

BF 報告

岡本メン	70g	
鍛冶田さん	110g	
芝田メン	40g	
新保メン	45g	
上月さん	10g	
中村隆メン	120g	
	合計	395g

※2、3月分をまとめて報告します。

(中村 隆幸)



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ゲストからのメッセージ》

- 和食にスコッチウイスキーは意外に合います。楽しいウイスキーの話、有難うございました。(土佐堀クラブ・工藤義正)
- 緊張の中で参加させて頂きましたが、皆様の穏やかで暖かい雰囲気にて幸せを感じました。微力ですが皆様との巡り合せに感謝し、精一杯の気持ちで一緒に活動させて頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。(池田 聡美)

《会員、メネットからのメッセージ》

- 野口さんのウイスキーのお話、大変興味深く聞けました。(大村 肇)
- ウイスキーを舌だけでなく頭でも美味しく楽しめるようになりました。有難うございました。(岡本 剛介)
- 紳士淑女のセンテニアルの皆様とご一緒に10年近く、本当にお世話になりました。有難うございました！新しく担当になった池田聡美もよろしくお願申し上げます。(鍛治田 千文)
- ウイスキーがお好きですか。大変良い勉強ができました。(坂本 哲朗)
- 本日久しぶりにメネットさんが沢山揃って嬉しかったです。(坂本 千春)
- ワインに続きウイスキーの知識が増えました。野口様、詳細な卓話を有難うございました。鍛治田様、大変お世話になり感謝に堪えません。池田様、これからよろしくお願い致します。(芝田 光雄)
- パークウインターで静かにギムレットを味わいながら、というのにずっと憧れていました。でも今日少し頂いただけですが、しんどいです。やっぱり私には甘いものがあります。でも面白い話を聞かせて頂き、有難うございました。(隅田 恵子)
- マッサン・ウイスキー、またお酒のジャンルの幅が増えそうです。(中村 茂高)
- 老後の楽しみに各種の「お酒」を加えます。(中村 幸枝)
- 中村茂高さんのお陰で楽しいお酒の話が聞け、感謝致します。鍛治田さん、本当にご苦労さまでした。今や女性の時代、女性初の総主事を目指し頑張ってください。池田さんよろこそ、よろしくお願い申し上げます。(藤原 正巳)
- いつもウイスキーを飲んでいます、今日初めて知ったことが多く、とても勉強になりました。(何 早林)
- 野口さんの解説によるウイスキー試飲、うまかったです。勉強しました。YMCA連絡主事、鍛治田さんのご活躍を切に祈ります。池田さん、これからよろしくお願い致します。(松浦 孝次)
- シングルモルトの香りとてもよかったです。飲めるとよいのですが…。ワインもウイスキーも体に良いとのこと、飲めなくて残念です。少し飲んで楽しみました。(松浦 和子)
- ウイスキーは体に良いということで、なるほどと思いました。
 - ・奈良のお水とりの行事も豪壮で、なかなかいいものですね。
 - ・“お水取 満願明けて 春ごろも “ (三浦 直之)
- 自然の穏やかな季節に恵まれ、体調も快適で、走ったり歩いたりの日々。またその中で聖歌隊や男声合唱団で声高らかに歌う喜びに堪能しています～感謝～。(山田 孝彦)
- 野口博也さん、ウイスキーの話、興味深く、軽妙にお話頂き、有難うございました。(山中 秀男)
- 大ウイスキーのお話楽しく学べました。野口さま有難うございました。(山中ちあき)



ますます円熟味を増す吉弥さんの話芸



後記

ニッカとサントリーはどちらも世界のウイスキーコンテストで最高賞の栄誉を勝ち取りました。お互いスコッチの好敵手として切磋琢磨し、両者の企業努力のおかげで、今や日本は世界に冠たるウイスキー王国です。

鳥井と政孝との出会いには運命的なものがあります。偉業を成そうとする人たちには「天佑」があり、出会い、また夢の実現に向けて力を貸そうという人が次々と現れます。

大衆の味覚や意識に鋭い嗅覚をもつ鳥井、本物にこだわり信念を貫く政孝、この二人はやがて別々の道を歩き始めます。いつの時代にも通じる必要不可欠な考え方です。

夢を追いかめることのすばらしさ、大切さをこの二人は私たちに教えてくれているような気がします。



S.N